

第15回 日本バイオロギング研究会シンポジウム

日時：2019年9月27日（金）・28日（土）

（参加費：会員無料、非会員 3,000 円、非会員（学生）1,000 円）

場所：東京海洋大学品川キャンパス・楽水会館

（108-8477 東京都港区港南 4-5-7）

プログラム

9月27日（金）（受付9：30から）

10：00—12：00 テーマ講演『極域研究の今』

島田浩二（東京海洋大学）“北極海の海氷分布予測：現状とアイデアとストラテジー”

高橋晃周（極地研究所）“北極の環境変動に対する海鳥の応答”

渡辺佑基（極地研究所）“南極の氷がなくなるとペンギンはどうなるか”

市川光太郎（京都大学）“海氷下の魚”（仮）

13：30—17：00 一般講演（発表時間15分：質疑応答を含む）

17：30—20：00 ナイトセッション（ポスター発表）

9月28日（土）

公募型ワークショップ（2件程度）を開催予定

<申込み>

一般講演申込み

バイオロギングの一般研究発表（テーマ講演”とは無関係に）

口頭発表（14件程度）とポスター発表（14件程度）を受け付けます。

1）講演タイトル、2）講演者名（発表者が学生の場合は右肩に“S”を付ける）、著者名、3）要旨（500字程度）をA4用紙1枚にまとめWord形式で8月31日までに、下記の間合せ先に、

メールにて送付願います。また、学生優秀賞を設けますので、応募多数の場合は学生発表を優先させていただきます。

ワークショップ申込み

企画内容と主催者をA4用紙1枚（Word形式）にまとめて、

8月31日までに下記の連絡先にメールにて送付願います。

<お問い合わせ先>

東京海洋大学学術研究院海洋資源エネルギー学部門

三島 由夏 ymishi0（アット）kaiyodai.ac.jp

主催：日本バイオロギング研究会

